

# 宮崎県日向市立平岩小中学校

## (概要)

- ・ 児童生徒数（クラス数）：246名（12クラス）
- ・ 構造・階・面積・事業費：鉄筋コンクリート造一部木造、平屋建て、1094.0㎡、3.2億円
- ・ エコスクールの事業タイプ：太陽光発電型、木材利用型、
- ・ 整備期間：（検討期間：H20.1～H20.4、工事時期・期間 H20.11～H21.9）
- ・ 要旨

（エコスクール化への取組について）

梁や内装に地元産杉材を使った大断面集成材を使用し、森林の保全だけでなく教育環境の充実・地場産業の振興を図った。

また、年間日照時間が2,000時間を越える温暖な気候を生かし、太陽光発電を設置した。

## (エコスクール化の内容)

日向市は、宮崎県の北部に位置し年間を通して温暖な気候で日照時間においては年間2,000時間を越える。また、耳川流域では林業が盛んで豊富な木材資源にも恵まれている。

その豊富な資源を生かし、地球温暖化や限りある資源の活用など、エネルギー教育を通して小学生の頃から環境保全への意識を高めることを目的として事業を行った。

鉄筋コンクリート造一部木造、平屋建ての体育館に



太陽光発電システム

地域の方々の利用も多く、子どもたちだけでなく地域一体となった環境教育の場となっている。



建物外観

は、梁や内装材に地元産杉材を使用しており、あたたかみのある空間を作るとともに、林業の活性化を図っている。

屋根面には太陽光発電を設置し、太陽電池パネル、発電量、CO<sub>2</sub>削減量表示装置を子どもたちの目に触れる場所に設置した。

当校は、全国初の併置型小中一貫校であったため、県内外からの視察も多く、梁に使用した大断面集成材には地元産杉材を使用しているため、今後も多くの視察が予想される。

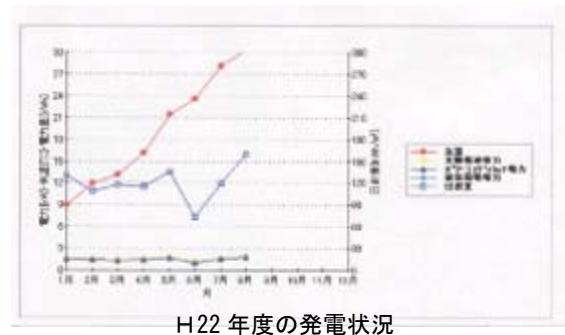
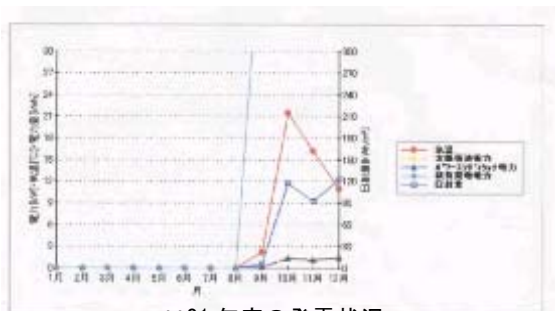


地元産杉材を使用した大断面集成材による大梁

## (エコスクール化の効果)

当校では、太陽光計測システムによって24時間体制でその日の日射量・気温・発電量を記録し、一目で現在の発電量が確認できるようになっている。

設置から1年経過していないため、今後発電量と電気使用量のデータを比較しながら電気代等の削減など具体的な検証を行う。



## (環境・エネルギー教育への活用)

当校では、太陽電気パネル、発電量、CO<sub>2</sub>削減量表示装置を子どもたちの目に触れる機会が多い1階ホールに設置しており、普段の登下校や休み時間でも気軽に確認できるようになっている。

学校生活の中で、日常的にエネルギー環境に触れる機会を増やすことで、環境問題やエネルギー資源問題を身近に感じさせ、結果的に一人一人の意識向上に役立っている。

子どもたちや教職員からも、太陽エネルギーという目に見えないものが、発電量という数字で表示されるので分かり易いと好評である。

また、体育館の外構工事の際子どもたちに実際工具を使って作業を体験してもらい、地元産杉材の良さを直に触れながら森林保全に対する意識の向上を図った。



指導の下、実際に子どもたちが作業を行った



表示装置は子どもたちの目の届く1階ホールに設置している



登下校時や休み時間になると子どもたちがチェックしにやってくる